

ISBN978-4-87259-169-9

C3031 ¥2000E

定価 本体2,000円(税別)



9784872591699



1923031020009

ブ
ガ
イ
ド
ブ
ッ
ク

国際関係論



Osaka University Press

ガ イ ド ブ ッ ク

国際関係論

竹内俊隆

編著

竹内俊隆
編著

大阪大学出版会



法律

政治

経済

大阪大学出版会

目 次

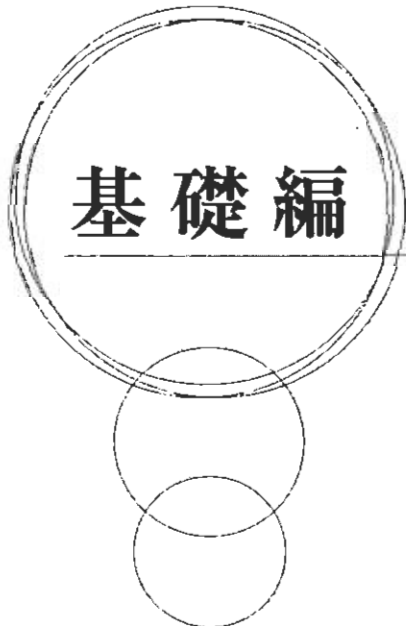
基礎編

第1章 法律学の学び方	3
1. はじめに	3
2. 「六法全書」を読みましたか	4
3. 常に「六法」を参照せよ	6
4. 教科書を何回も読むこと	7
5. 判例に親しむ	9
6. 裁判を傍聴する	10
第2章 政治学の学び方	15
1. はじめに	15
2. 政治学とは何か	16
3. 政治学の学び方についての私的見解	21
第3章 経済学的考え方	31
1. はじめに	31
2. 便益とコスト	32
3. 限界収入＝限界費用ルール	36
4. 価格と市場	42
5. 市場の失敗	48
第4章 論文の書き方	55
1. はじめに	55
2. 「問題設定」から始まる	56
3. 文献を探す	58
4. 方法論を定める	59
5. 章立てを考える	60
6. 最低限の決まり事を守る	62
7. 最後の仕上げをする	64

各論編

第5章 国際関係史	69
1. 国際関係史とはどのような学問か	69
2. 国際関係史の流れ—第二次世界大戦まで	71
3. 国際関係史研究の展開	78
第6章 リアリズムとリベラリズムの国際政治理論 —アメリカによる国際法の受容と遵守の事例—	87
1. はじめに	87
2. リアリズム	88
3. リベラリズム	93
4. 事例研究	99
5. おわりに	104
第7章 貿易理論の新展開	109
1. はじめに	109
2. 比較優位理論	110
3. ヘクシャー・オリーン (Heckscher-Ohlin) の 貿易理論 (HO理論)	113
4. 貿易の所得分配に与える効果	116
5. ヘクシャー・オリーン (HO) 理論以後の発展	118
6. 規模の経済性・不完全競争・産業内貿易	121
7. 保護の政治経済学	125
8. 通商交渉の政治経済学	127

第8章 グローバリゼーションの展開	135
1. はじめに	135
2. 経済学と「グローバリゼーション」	136
3. スティグリッツのグローバリゼーション批判	140
4. バグワッティのグローバリゼーション擁護	143
5. 「フラット化する世界」と個人の競争	146
6. 「グローバル・ビジネス革命」と変貌する大企業	149
7. 構造化する世界としてのグローバリゼーション	152
第9章 幕末日本と国際社会 —横井小楠における「華夷」思想の克服—	157
1. はじめに	157
2. 横井小楠の「華夷」思想	158
3. 朱子の「華夷」論	160
4. 横井小楠の「有道・無道」論	161
5. 横井小楠における西洋理解の変化	163
6. 横井小楠における自国認識の変化	165
7. 横井小楠における「華夷」の逆転	165
8. おわりに	167
第10章 平和学の展開	171
1. 「平和」とは何か	171
2. 平和学とは何か	174
3. 核兵器の脅威と平和	177
4. 21世紀の国際社会と核兵器	182



基礎編

第11章 安全保障の概念と分析 187

1. はじめに 187
2. 「安全保障」とは 188
3. 戦争はなぜ起こったのか—歴史的検証と分析のレベル 192
4. 防衛、抑止、軍縮、軍備管理の概念とその背景 196
5. 戦争の回避と国際体系の安定性
—勢力均衡論、覇権安定論および集団安全保障論 204

第12章 国際環境法の生成と基本原理 211

1. 国境を越える環境汚染 211
2. 国際環境法の生成 212
3. 国際環境法の基本原理 218
4. 国際環境法と地球の未来 222

索引 227

著者紹介 230

第1章 法律学の学び方

第2章 政治学の学び方

第3章 経済学的考え方

第4章 論文の書き方